

令和8年度 個別避難計画作成に係る研修会

～実効性のある計画づくりに向けて～

将来起こりえる災害に備え、避難行動要支援者の避難を円滑かつ迅速に行うための「個別避難計画」の重要性が、近年さらに高まっています。
本研修では制度の概要のほか、千葉県流山市の取組等を共有することにより、県内における個別避難計画作成の取組を後押しします。

日時

令和8年9月9日（水）午後1時30分から午後3時30分まで
リモート形式（ZOOM）

対象者

市町村職員（福祉担当部署、防災担当部署）、社会福祉士、介護支援専門員、相談支援専門員、成年後見人など

講師

- 「個別避難計画の概要及び県内の作成状況並びに福祉避難所について」
瀧 栄子 氏（宮城県保健福祉部保健福祉総務課 課長補佐）
- 「福祉と防災の連携 災害支援の実践 ～福祉避難所への直接避難など～」
高橋 和行 氏（千葉県流山市健康福祉部福祉政策課 課長補佐）
- 「福祉避難所の実際と平時からの備え
～震災の受入経験、DWATの活動拠点、地域との防災協定から～」
斗米 一志 氏（宮城県社会福祉士会／特別養護老人ホームせんだんの館）
- 「実効性のある個別避難計画を目指して ～作成の流れ・現状と課題～」
大學 智子 氏（宮城県社会福祉士会／塩竈市北部1地区地域包括支援センター）
- 「天気の一般的な知識 大雨災害から身を守る」
加藤 寿明 氏（仙台管区气象台気象防災部 地域防災推進課）



【お申込み・お問い合わせ】

参加申し込みURL

<https://logoform.jp/form/GQGB/1708997>

令和8年9月1日（火）までにお申込みください。

研修会当日までに登録されたメールアドレス宛てに配信用URLを送付します。



お問い合わせ・主催

一般社団法人 宮城県社会福祉士会（地域福祉・災害対策委員会）

☎ 022-233-0296

宮城県保健福祉総務課保健福祉政策班

☎ 022-211-2507

令和8年度個別避難計画作成に係る研修会 開催要領

1 目 的

近年、国内において多くの自然災害が発生し、全国各地に甚大な被害をもたらしており、宮城県においても、東日本大震災以降、令和元年東日本台風など多くの災害を経験しています。

こうした災害を受け、高齢者や障害者等の要配慮者の災害時の避難のあり方や二次災害の防止が課題となっていることから、令和3年5月に「災害対策基本法」が改正され、市町村において個別避難計画を作成するよう努めなければならないとされたところです。

将来に起こりえる災害に備え、地域関係者のほか平時から避難行動要支援者と身近に接している福祉専門職が関わり個別避難計画を作成し、福祉サービス事業者や地域関係者と共有しておくことにより、避難行動要支援者の避難を円滑かつ迅速に行うことができます。

宮城県の現状としては、個別避難計画の作成率については、全国15.1%に対して12.6%（R8.4.1現在）となっています。計画作成の促進を図っていくことはもちろんのこと、計画の実効性の確保も求められているところです。

本研修では、個別避難計画制度の概要と実践例を共有することにより、県内における個別避難計画作成の取組を後押しし、避難行動要支援者の避難支援等の実効性を高めることを目的とします。

2 主 催

一般社団法人宮城県社会福祉士会（地域福祉・災害対策委員会）及び宮城県

3 日 時

令和8年9月9日（水） 午後1時30分から午後3時30分まで
リモート形式（Zoom）

4 対象者

市町村職員（福祉担当部署、防災担当部署）、社会福祉士、介護支援専門員、相談支援専門員、成年後見人ほか

5 講 師

- （1）宮城県保健福祉部保健福祉総務課 課長補佐兼企画員（班長） 瀧 栄子 氏
- （2）千葉県流山市健康福祉部福祉政策課 課長補佐 高橋 和行 氏
- （3）一般社団法人宮城県社会福祉士会 地域福祉・災害対策委員会 斗米 一志 氏
（社会福祉法人東北福祉会 特別養護老人ホームせんだんの館）
- （4）一般社団法人宮城県社会福祉士会 地域福祉・災害対策委員会 大學 智子 氏
（塩竈市北部1地区地域包括支援センター）
- （5）仙台管区気象台気象防災部地域防災推進課 リスクコミュニケーション推進官 加藤 寿明 氏

6 内 容

進行：宮城県社会福祉士会

- （1）開会（挨拶：宮城県保健福祉総務課長）13:30～13:35
- （2）講義 13:35～15:15（休憩5分含む）

- ① 宮城県保健福祉部保健福祉総務課 課長補佐兼企画員（班長） 瀧 栄子 氏
「個別避難計画の概要及び県内の作成状況並びに福祉避難所について」【25 分】
 - ② 千葉県流山市健康福祉部福祉政策課 課長補佐 高橋 和行 氏
「福祉と防災の連携 災害支援の実践～福祉避難所への直接避難など～」【25 分】
 - ③ 一般社団法人宮城県社会福祉士会 地域福祉・災害対策委員会 斗米 一志 氏
(社会福祉法人東北福祉会 特別養護老人ホームせんだんの館)
「福祉避難所の実際と平時からの備え
～震災の受入経験、DWAT の活動拠点、地域との防災協定から～」【15 分】
 - ④ 一般社団法人宮城県社会福祉士会 地域福祉・災害対策委員会 大學 智子 氏
(塩竈市北部 1 地区地域包括支援センター)
「実効性のある個別避難計画を目指して～作成の流れ・現状と課題～」【15 分】
 - ⑤ 仙台管区気象台気象防災部 地域防災推進課 リスクコミュニケーション推進官 加藤 寿明 氏
「天気の一般的な知識 大雨災害から身を守る」【15 分】
- (3) 質疑応答 15:15～15:30
- (4) 閉会 15:30

7 参加申込

令和 8 年 9 月 1 日（火）までに下記アドレスの LoGo フォームからお申込みください。研修会当日までに参加申込時に登録されたメールアドレス宛てに配信用 URL を送付します。

URL : <https://logoform.jp/form/GQGB/1708997>

QR コード



8 問い合わせ先

一般社団法人宮城県社会福祉士会（地域福祉・災害対策委員会）TEL 022-233-0296
宮城県保健福祉総務課保健福祉政策班 TEL 022-211-2507